

# 中学校・高等学校のご案内

- 中学校・高等学校には4つのコース
- 平成24年春 大学合格状況
- 現役合格をサポートする — 学習カウンセリング
- The International Course – University Admissions
- Z会団体受講と図書室学習
- インフォメーション

## 中学校・高等学校には4つのコース

特進・進学コース	確かな学力を身につけ、志望する大学の現役合格を目指します。特進クラスでは、難関大学現役合格のためのプログラムが組まれています。
International Course	国語以外の主要教科はすべて外国人教師が英語で授業を行います。英検1級レベルの英語力をつけ、海外の大学や、国内の大学の現役合格を目指します。TOEFL・SAT対策の授業も行います。
アストライインターナショナルコース	サッカーと語学教育、人間教育を通じ、世界を舞台に活躍する人材を育てます。サッカースキル、英語力の向上はもちろん、入試に通用する学力も身につけます。
ヨハネ研究の森コース	21世紀の人材に求められるコミュニケーション力や論理的思考力、想像力、問題解決能力など、激動する社会の中を生きるために必要な力を育むコースです。

## 平成24年春 大学合格状況

### 東京大学5名合格！

2012年度大学入試も終わり、本校の卒業生から合格を知らせる喜びの声が多数届きました。今年度の国公立大学の合格者は、現役生・卒業生合わせて13名でした。

### 医学部4名・早慶上智25名合格！

今年度は、産業医科大学に現役で合格するなど、私立大学入試においても文系・理系ともに健闘しました。早稲田・慶應・上智の他に、東京理科大が10名など、合計92名の合格者を出しました。

東京大学	5	山形大学医学部	1	早稲田大学	12
大阪大学	1	産業医科大学	1	慶應義塾大学	9
東北大学	1	東京慈恵会医科大学	1	上智大学	4
東京工業大学	1	埼玉医科大学	1	東京理科大学	10
一橋大学	1			その他私立大学	57
その他国公立大学	4				

# 現役合格をサポートする

## ー 学習カウンセリング

難関大学に現役で合格するためには、ただ長時間勉強すればよいというわけではありません。入試問題を解くのに必要な力をどれだけ確実に身につけられるかの勝負であり、そのためには、何をどのように勉強するかが問題です。

本校の教務および進路指導を統括する小鹿良太先生が、生徒の学習状況をチェック、適切なアドバイスをします。先生は高校時代は美大を目指し、現役受験の時は、共通一次で400点ほどしか取れずに不合格でした。どうせ浪人するならトップを目指そうと東大受験を決意し、当時は関係代名詞が何かも分からない状況から中学の勉強からやり直したそうです。結局、塾・予備校には一切通わず自力で東大に合格、教育学の博士課程まで進みました。学生時代は、進学塾にて国語講師のバイトをする傍ら、受験参考書「大学入試7つのキーワードで現代文が解ける」他数冊を出版、ロングセラーとなっています。直接受験生指導も行い、数多くの生徒を難関大学合格に導きました。その小鹿先生に、学習カウンセリングの指導方針について説明してもらいました。

**学習のつまずきはどこにあるのか？** それは、これぐらいでいいやという思いから始まります。たとえ、高校生であっても、数学のつまずきの根は深く、実は小学生時代の分数の計算(通分を必要とする)に始まり、比や割合(～を1として考える)といったところでのつまずきを、70点取れたからいいや、という気持ちで放置していたのが、積もりに積もって出来上がったケースが少なくありません。すると、中高生に数学をマスターさせるにも、小5、6あたりまで戻ってやり直すということが必要になる場合があります。

**基礎を完璧にすること。これが学習の王道です。** われわれは、ついつい難しい問題ばかりに手を出したくなります。あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ…。しかし、東大を始めとする難関大学の入試問題を分析すると、教科書で取り扱われている内容が、根本的に理解されているなら解けるように出題されていることがよくわかります。すべては、教科書の内容の組み合わせでしかないのです。ただし、完璧に理解しておかなければなりません。

**では、完璧とは？** 学習において、一体何を意味するのでしょうか。例えば、ある算数の問題を30分掛けて解けたとします。そして、答えも合っていた。では、この問題は完璧に解けると言えるのでしょうか？ その答えは、テストをすぐにわかります。テストというのは、時間が無制限にあるわけではありません。すると、ある限られた時間内に解けて始めて完璧だと言えるわけです。

算数・数学の場合は、多くても1問あたり15分が限界です。多くは、数分で解けなければ、とても完璧だなどとは言えないでしょう。センター試験の数学の問題を見て頂ければわかりますが、60分で大問4つ(数ⅠA・ⅡBを合わせれば120分で8つ)。1問を15分ペースで解かなければなりません。しかし、実際には、それではマークシートに書く時間がなければ、見直す時間などとてもありません。これは極端なケースですが、東大の理Ⅲに1番で入った生徒は、たった30分ほどでセンターの数学200点満点を取ったそうです(制限時間120分)。

**私が指導する学習カウンセリングの特徴は2つあります。**

自力で満点が取れるところまで遡った上で、①時間を計ること、そして②満点が取れるまで何回も繰り返すことの二つです。そして、そのための前提条件として、問題集には直接答えを書きこまないこと。これが鉄則です。もし、答えを書き込んでしまったら、それは思い出のアルバムと化してしまい、一生懸命勉強したという余韻に浸ることはできても、もう一度完璧になるまで繰り返すことは不可能になります。ですから、それがどのような教科であれ、時間を計りながら、テキストに直接書き込まずに、何回も満点が取れるまで繰り返せば、それは遅かれ早かれ完璧と言えるようになるでしょう。

**私は、高校時代までは理系でした。** 理系出身なので、化学も生物も物理、そして現在の数ⅢCの範囲まで学習した経験があります。そして、大学受験時に文系に転向したので、日本史や世界史、そして古文や漢文はすべて一からやり直しました。その時の経験をもとに、塾や予備校で受験指導をするようになってからは、すべての教科科目について、最短距離で、もっとも効率的に勉強できる方法を生徒たちに教えてきました。そして東大を始め、国公立の医学部、早慶、海外の有名大学(モスクワ大学など)、理系文系を問わず、学部学科を問わず、多くの合格者を輩出して来ました。しかし、やり方は簡単。時間を計り、完璧になるまで何度でも繰り返し、基礎を完璧にする、たったこれだけです。子どもたちは、一人ひとりつまずいている箇所が違います。それを瞬時に見分け、適切な学習指導をすることによって、子どもたちの成績は飛躍的に向上することが可能です。

**現在、東大を始めとした難関校、そして医学部を始めとしたメディカル系、早慶上智といった上位私立校を受験する生徒を中心に学習カウンセリングを行っています。** また、上位校に限らず、希望者は全員対応しております。そしてそれは学年も問わず、中高に限らず、小学校も対象になりますので、ご希望の方はいつでもご連絡下さい。

## Japanese Universities

Many students in the International Course prepare for admissions to Japanese universities with International Studies programs through the Admissions Office procedure. AO admission requirements differ from school to school, but most commonly look for the following

- 1) English Ability. This is demonstrated through the TOEFL, SAT, Eiken, English - language admissions exams, and the student's own statement of purpose.
- 2) International experience, such as living abroad or foreign study, or even study at an international school.
- 3) Volunteer experience and other activities outside of school.

Our students are strong in these areas, and are well prepared to excel in International Studies courses where teaching is done in English, such as those at Waseda, Keio, Sophia University, Akita International, International Christian University, and Asia Pacific University. Other schools where our students have gained admission in recent years include Ochanomizu Women's University, Tsuru Bunka University, Chuo, Hosei, Aoyama Gakuin, Rikkyo, and Ritsumeikan.

Students from the International Course also have the option of taking the normal entrance examinations. Our students study English and Japanese, and with extra study can prepare themselves to take the exams in World History or Mathematics.

## Foreign Universities

Students in the International Program who wish to study abroad have many options.

For our stronger students, it is possible to apply directly for admission to many prestigious American universities as a foreign student. Our students have the strong English they need to pass the minimum TOEFL requirements, and can quickly adjust to the style of teaching. Students can apply directly to 4-year institutions, or can go to a 2-year community college and then transfer to a 4-year institution.

Many students have gone to Open Foundation Courses, which are usually required when foreign students wish to enter universities in the United Kingdom, Australia, and New Zealand but do not have a high school diploma from that country .

## Z会団体受講と図書室学習

難関大学や医学部へ進学するためには、大手予備校の模試で偏差値65~70以上が必要です。この高い学力をつけるには、日常の授業で教科書の基礎基本にしっかり取り組むことが基本ですが、全国レベルの模試等で自分の学力を確認しながら、6年後を見通し日常の授業に加えて大学受験に必要な学力を身につけていくことも必要です。

医学進学室では、放課後、医学進学室と図書館を利用して、Z会通信添削教材の学習をグループで取り組んでいます。学習して分からない問題を質問したり、自分たちで解きあったりする学習集団の形成を目指しています。

毎週実施している学習会では、前の月の数学のトップレベルの問題の解き直しをしています。解き直すことで難問といわれる問題の仕組みを理解して学力の定着を図っています。

また、グループとして取り組むことで、グループ全体の学力の底上げにつながるよう企図しています。

# インフォメーション

## 内部進学の手順

- 【試験日】 12月1日（土）
  - 【試験科目】 算数（日本語／英語選択）、国語  
各45分 各100点
  - 【出願期間】 11月24日（土）～27日（火）
  - 【提出書類】 入学願書（検定料は不要です）
  - 【合格発表】 12月4日（火） 郵送にて発送
  - 【入学手続き】 12月7日（金）～17日（月）
  - 【入学許可書発行】 12月26日（水）
- ※ 10月上旬 内部進学調査（小6対象）

## 入学手続き時の納入金

- 【入学金】 350,000円
  - 【施設費】 135,000円
  - 【入舎費】 150,000円（入寮の場合）
- ※ 詳細は中高事務室までお問い合わせください。

入学手続き  
（12月7日～17日）

進学判定試験  
（12月1日）

願書提出  
（11月24日～27日）

内部進学調査  
（10月上旬）

## 授業見学会

7月の第1週に、小学6年生の児童を対象とした中学校の授業見学会を予定しています。保護者の皆様も参加できますので、万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。詳細につきましては、改めてお知らせします。

## 医進ドニスタ説明会

日時：2012年5月26日（土） 12:00～13:00  
会場：管理棟2F パントリー

将来医学に従事したいという志を持つお子様を対象とする医学部受験講座です。毎週土曜日・日曜日に実施しており、小学4年生から参加可能です。

医学部受験に必要な理数科目（数学・化学・生物）と英語について、小学生の時から医学部受験を見据え、余裕を持って医学部に合格することを目標としています。

初歩段階から医学部受験段階まで作成されたカリキュラムに基づき、お子様の理解度に合わせて柔軟に対応します。講師の目が一人ひとりに行き届くように少人数での授業を行っています。

医学部合格のためには、学校・講師・生徒そして保護者の皆様の一致団結した協力体制が整うことが絶対条件です。説明会では、忌憚のない意見交換をさせていただきたいと存じます。

※説明会に参加を希望される場合は、前日までに、学年・クラス・参加人数を中高事務室までご連絡ください。



学校法人 暁星国際学園

## 暁星国際中学校

〒292-8565

千葉県木更津市矢那1083

電話 0438 (52) 3291

Fax 0438 (52) 2145

<http://www.gis.ac.jp>

E-mail [entry@gis.ac.jp](mailto:entry@gis.ac.jp)